

栄中だより

令和4年4月8日(金)
栄町立栄中学校
発行責任者 高橋 圭
〒270-1516 栄町安食55番地
TEL 0476-95-0011

<令和4年度学校教育目標>

確かな学力を身につけ、心豊かで、たくましく生きる生徒の育成

「18-3の春」を目指して

校長 高橋 圭

令和4年4月1日の民法改正により、成年年齢が20歳から18歳に引き下げられました。本来であれば、140年ぶりの改正であり、もっと注目すべき出来事ですが、感染症やウクライナ情勢等に押し流されるように、静かにスタートを切った印象です。

*

先日、偶然「18祭（「18フェス」と読むそうです）」という番組に出逢いました。2016年から続く特別番組で、毎年1組のアーティストと、1000人の18歳が1回限りのパフォーマンスを行うイベントです。今回（2021年度）はシンガーソングライターのあいみょんさんが、「双葉」という曲を全員で演奏しました。

番組は当日の演奏までのあいみょんさんや18歳の方々の、このフェスにかかる意気込みや、コロナ禍により1000人がリモートでの参加となるなど、大きな影響を受けたことによる怒りや諦め、葛藤などが紹介されました。

*

フェス当日、「18の春」を迎えた1000人が、あいみょんと泣きながら「双葉」を歌う姿に、胸が熱くなりました。高校生活の多くがこれまでと一変し、仕方ないと自分達に言い聞かせて押さえつけていた感情が溢れて止まらないのが、モニターで参加している姿をテレビの画面で観ている自分にまで届きました。泣きながら歌う彼らを観て頭に浮かんだのは、「栄中の生徒達に、しっかりと大人になる準備をさせなければ」ということでした。

*

中学校では、よく「15の春」というフレーズを使います。「15の春を泣かせない」等、主に受験に関連して使うことが多い印象です。これからは、「中学校を卒業する15の春」という意味だけでなく、「成人まであと3年の春」という意味を込めて、私達職員はこのフレーズを使い続けていこうと思います。どうかご家庭でも、決して遠くない「18歳成人」について、語り合っていたいただければと思います。



【保護者・地域の皆様へ】

このたび千葉県教育委員会より着任しました、校長の高橋 圭（たかはし けい）です。55年の歴史と伝統ある栄中学校の一員になれたことを心から光栄に思います。

これから、皆様の大切な「栄っ子」をお預かりします。栄中学校にかかわるすべての人が、「この学校で学びたい」「この学校で学ばせたい」「この学校で働きたい」「この学校の力になりたい」と思っただけのように、全力で取り組む所存です。どうぞよろしくお願いたします。



4月の行事予定

1	金	転入職員着任	16	土	
2	土		17	日	
3	日		18	月	専門委員会 1年心電図検査
4	月		19	火	3年全国学力学習状況調査
5	火	安全点検日	20	水	
6	水		21	木	職員会議 部活動休養日
7	木	着任式 始業式 入学式準備	22	金	歯科検診 拡大全校評議会
8	金	入学式 2・3年給食開始 拡大全校評議会	23	土	授業参観 PTA 総会 弁当の日
9	土		24	日	
10	日		25	月	振替休業日(23日分)
11	月	身体測定 自転車点検 避難訓練	26	火	栄町教育振興会総会・全体会 尿検査1次 部活動休養日
12	火	新入生歓迎会	27	水	部活動休養日
13	水	仮入部開始(～27日)	28	木	歯科検診 部活動正式入部
14	木	全校評議会 身分証明書写真撮影	29	金	昭和の日
15	金	尿検査1次	30	土	女子バレーボール部大会会場
			5/1	日	バスケットボール部大会会場

いじめ相談窓口

平野康介教諭 菊池早苗教諭
黒田雄一教諭 御堂 恵教諭
新井博之教諭 三橋佐知子教諭
柳澤晶子教諭 宮井久貴教頭



セクハラ相談窓口

山崎陽子教諭 三橋佐知子教諭
御堂 恵教諭 菊池早苗教諭
澤藤彩実教諭 樋田昌美講師
柳澤晶子教諭 宮井久貴教頭